

神代農場のタケノコ掘りと草花の育苗を紹介します。

毎年4月に都市園芸科の2年生が神代農場実習で、タケノコ掘りとシイタケの駒打ちを行っています。実習で行う予定だったタケノコ掘りの方法を紹介します。なお、シイタケの駒打ちは日程を変更して行う予定です。

4月の授業で移植する予定でしたシクラメンの鉢上げ、ニチニチソウとメランポジウムの移植を、教員が行いました。

〈都市園芸科2年生へ〉 タケノコ掘りの方法を確認しましょう。撮影日は4月9日です。

※タケノコ掘り

①地面から先が出たばかりのタケノコを探し、唐鎌(とうくわ)でタケノコの根が見えるまで掘る。



②芽の出方を見ながら、唐鎌の刃を根元に入れて根を切り、掘り起こす。

③掘ったタケノコです。



※シクラメンの鉢上げ

昨年12月に現3年生が播いたシクラメンが本葉3~4枚になったので、2.5号ポットに鉢上げした。



※ニチニチソウの移植

3月11日にセルトレイに播種したニチニチソウを連結ポットに移植した。

